

【施設状況】

グループ名称	松代文化ホール								
指定管理者名	株式会社サンワックス					法人番号	4030001086866		
所管課	主	150500	文化芸術課	副					
構成施設	12114	松代文化ホール							
施設分類	03	施設貸出2型		施設利用者圏域	02	広域施設	利用制適用区分	03	一部利用料金制
施設概要	ホール1 練習室1 展示ホール1								
施設設置目的	市民の文化振興等を図る施設として、市民に対し、より開かれた身近な施設となること。								
基本方針等	市民活動を支援・助長する公共施設として、指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、質の高いサービスを利用者に提供するとともに、利用者が世代を超えて交流のできる、地域に根ざした施設となることを目指す。								
主な実施事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ホール1、練習室及び展示ホールの貸館及び利用促進のための広報活動 ・施設、備品等の適正管理、各種設備の保守点検、法定点検環境保全業務等 ・施設の目的に沿った自主事業の実施 								

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	株式会社サンワックス			当該指定管理者の 指定回数	1 回	
指定期間	令和2年4月1日	～	令和6年3月31日	4年	当該指定管理者の 管理運営開始日	令和2年4月1日
指定 管理 者の 健 全 性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。 また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、 その内容等を記入)					3

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)	利用区分等	単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	対前年比	評価
	利用者数(ホール・展示ホール・練習室)	人	8,977	13,979	8,840	11,166	126%	
	[内訳]ホール	人	6,640	11,517	7,782	8,774	113%	
	練習室	人	887	2,247	898	1,927	215%	
	展示ホール	人	1,450	215	150	465	310%	
	稼働率(ホール・練習室)	%	54.6	36.2	50.3	58.5	116%	
							#DIV/0!	
(特記事項)								
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案		追加事業、未実施事業及び未実施の理由				
	市指定事業	<ul style="list-style-type: none"> 施設利用の承認等に関する業務 施設、附属設備及び物品の維持管理に関する業務 関係法令等に定められた点検、検査 利用料金の收受等に関する業務 樹木等の管理 その他市が必要と認める業務 						
	自主事業	<ul style="list-style-type: none"> ワンコインコンサート(年6回) チェロ教室(月3回) 理科教室(年2回) クラフト教室(年6回) ヨガ教室(年2回) 無料映画会 施設付帯サービス(録音、プロジェクター、コピーサービス) 		【未実施】 ・無料映画会: 利用ニーズを考慮し、他事業へ変更 【追加】 ・長野市東部文化ホール・松代文化ホールコラボ事業(1回) ・理科教室(年4回に増) ・ヨガ教室(年12回に増) ・手形アートワークショップ				
サービス維持・向上の取組み(広報等)	児童、子育て世代、シニア世代など幅広い世代を対象とした自主事業を実施し、利用者層の拡大につながっている。又、公共施設や、地元商店などへのチラシ掲出や様々な情報誌への記事掲載など広報強化に努め、メディアへの大幅な露出の増につながっている。							

3 利用者評価

利用者評価	区分	内容		評価
	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	
利用者からの評価・要望・苦情等	(2) 調査、会議等の内容	①自主事業参加者へのアンケート調査 ・回答総数 765件 ②貸館利用者へのアンケート調査(常時実施) ・回答総数 55件		
	(3) 調査、会議等の結果	①自主事業参加者へのアンケート調査 ・イベント満足度 大変満足 73% 満足 24% 普通 2% 改善の余地あり 1% ②貸館利用者へのアンケート調査(常時実施) ・貸館サービスに対する満足度 大変満足 74% 満足 24% 改善の余地あり 1%		
	(1) 良好とする評価	「大変親切な対応をしてくださり、ありがたかったです。またこのような機会があればぜひとも使わせていただきたいと思います。」 「演奏中、本当にご親切によくやっていただき、私の希望もすぐ完璧にかなえてくださり、本当にありがたいと毎年思います。」 ・「町内でこのような演奏を聴くことができ、うれしく思います。」(ワンコインコンサート) ・コロナ禍でなかなか外出できない中で、このような形に残る、記念となる物を作るイベントがあり、大変うれしかったし、楽しかった。(手形アート)		
	(2) 苦情・改善等の要望事項	特になし		
	<<対応措置>>			

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和3年度)				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		令和3年度決算		令和2年度決算(前年度)		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	6,000,000	利用料金	5,504,904	歳入	使用料		使用料	
	指定管理料	23,979,000	指定管理料	23,979,000		雑(納付金)		雑(納付金)	
支出	委託料		委託料		歳出	行政財産目的外使用料	2,166,512	行政財産目的外使用料	2,006,585
	販売収入等		販売収入等	680		貸付料		貸付料	
	その他収入		その他収入		その他		その他	4,149,910	
	計	29,979,000	計	29,484,584	電気料負担金	1,461,197	電気料負担金	1,351,517	
					利益配分	207,000	利益配分	487,000	
					計	3,834,709	計	7,995,012	
事業支出 (単位:円)	人件費	9,807,000	人件費	9,966,815	歳出	指定管理料	23,979,000	指定管理料	23,979,000
	設備管理費	3,750,000	設備管理費	3,750,000		委託料	489,500	委託料	253,000
	備品購入費	100,000	備品購入費	136,998		需用費	1,484,935	需用費	1,448,383
	修繕費	800,000	修繕費	1,555,620		役務費		役務費	1,472
	光熱水費	3,500,000	光熱水費	3,015,247		使用料・賃借料		使用料・賃借料	
	事業費	900,000	事業費	903,714		修繕費	55,000	修繕費	
	事務経費	1,982,000	事務経費	1,939,810		工事請負費	737,000	工事請負費	715,000
	本社経費	1,560,000	本社経費	1,560,000		備品購入費		備品購入費	
	その他	980,000	その他	996,682		その他		その他	4,935,000
	外注人件費	6,600,000	外注人件費	4,917,120		計	26,745,435	計	31,331,855
	計	29,979,000	計	28,742,006					
自主事業	収入	1,026,000	収入	1,845,125					
	支出	476,410	支出	1,170,080					
	自主事業損益	549,590	自主事業損益	675,045					
損益		549,590		1,417,623	差引	-22,910,726		-23,336,843	
人件費比率【人件費(賃金等)／令和3年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								34.7%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由									

5 管理運営全般 ※すべて で、「3」、「4」、「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価	
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	配置実績 (うち市内雇用職員数)			会館運営責任者(館長)1名(1名) 副責任者(副館長)1名(市内居住)、受付スタッフ1名(1名) 清掃スタッフ1名(1名)パート 舞台操作技術者(市内業者に委託) ※繁忙期の臨時的スタッフは本社職員
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか			
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか			
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか			
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか			
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか			
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか			
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	

6 危機管理体制 ※ すべて☑で、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」「4」「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	☑	4	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護	1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか		☑
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		☑
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	☑		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	地域連携	評価
<p>地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。</p>		4
協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	
<ul style="list-style-type: none"> 市内からの職員雇用 舞台業務その他の市内事業者への積極的発注 市内各業施設との広報媒体の相互掲出 	<p>【追加】</p> <ul style="list-style-type: none"> 松代インターネットTVへの出演 受付スタッフの雇用 長野市東部文化ホール・松代文化ホールコラボ事業 	

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性</p> <p>施設の有効活用</p> <p>利用者評価</p> <p>事業収支</p> <p>管理運営全般</p> <p>危機管理体制</p> <p>地域連携</p> <p>--- 基準値</p>
施設の有効活用	4	16	
利用者評価	4	8	
事業収支	4	8	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	4	16	
地域連携	4	8	
合計得点		74	

評価理由
<p>・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う利用者の減少が予想される中、広報活動に努め、利用件数や利用者数を前年から増加させた実績から施設の有効活用を「4」とした。</p> <p>・自主事業参加者のみならず、貸館利用者からも高い評価を得ており否定的な意見はほとんど見られないことから利用者評価を「4」とした。</p> <p>・新型コロナウイルス感染症拡大による利用中止があったものの、新規利用者拡大の努力などにより大幅な減収とはならなかったほか、減少した人件費や光熱水費などの経費を老朽化した施設の修繕や備品購入に充当する等、施設の利便性向上に寄与したことから事業収支を「4」とした。</p> <p>・施設の巡視や安全点検を適切に行い、豪雨や地震発生時などは休日・夜間を問わず被害の確認、迅速な報告を行うなど、日ごろから高い安全意識により安全管理と緊急時の体制を構築していることから危機管理体制を「4」とした。</p> <p>・市内の様々な施設と相互にチラシ掲出を行うことにより交流を図っているほか、東部文化ホールとのコラボ事業を実施するなど、松代地区以外との連携も図っていることから地域連携を「4」とした。</p>

	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
取組み・改善案等(施設所管課)	<p>・施設の老朽化が著しく、改善が追いついていないため、引き続き緊急順位の高い個所から効率的な修繕を実施する。</p>	<p>・消防設備など緊急性の高い設備修繕を実施したほか、空調や備品など、利用者の満足度向上に資する設備改修や備品更新を行った。</p>	<p>・施設の老朽化・劣化の修繕は引き続き必要。</p>

次年度の目標・取組み等(施設所管課)
<p>・アウトリーチ事業の実施などにより、松代以外の地区との更なる連携を図る。</p> <p>・市と管理者の連携を密にし、計画的且つ効率的な施設修繕に努める。</p>

指定管理者自己評価

(1) 今年度の取組みに対する評価

① サービス向上に向けての取組み

【広報の強化】

- ・「広報ながの」、子ども情報誌「ホリデー」に自主事業の情報を掲載し、告知に努めた。
- ・施設ホームページで利用者の催事や施設からのお知らせ、自主事業の告知、施設予約状況をリアルタイムに発信した。
- ・Twitterを活用し、施設や周辺の様子、自主事業の告知などの情報を随時発信した。(令和3年度投稿数419件)
- ・Instagramを開始し、SNSを活用した広報の強化に取り組んだ。
- ・自主事業ごとにチラシを作り、松代地域や市内施設に設置依頼を行った。
- ・報道用資料とチラシを記者クラブに持参し事業告知の依頼を行い、取材、紹介記事掲載等、多数のメディアに掲載された。(掲載実績:事業告知83件、紹介記事12件、テレビ放映5本)
- ・施設パンフレットを作成し、見学者や利用者への案内、広報に活用した。
- ・デジタルサイネージを導入し、情報の視認性を向上させ、施設案内や事業告知に努めた。

【快適な環境の整備】

- ・筆談ボード、拡大鏡、老眼鏡、車いすを常設し、合理的配慮の提供に努めた。
- ・新型コロナウイルス感染症対策として、検温器と手指消毒液を設置し、スタッフおよび利用者の安全管理に努めた。
- ・日常清掃にアルカリイオン水を活用し、安全で除菌効果もある環境へ配慮した清掃を実施した。

【自主事業の実施】

- ・ワンコインコンサート(6回)、理科教室(4事業)、工作教室(6事業)、手形アートワークショップ(4回)、ヨガ教室(12回)、2台ピアノの試弾会(2回)、チェロのミニコンサート(2回)、チェロ教室(毎月)など多世代が参加できる自主事業を多数実施した。(全37事業)
- ・録音サービス、プロジェクター貸出、リハーサルサービス、ミニリサイタル会場として練習室利用、ピアノ(パーゼンドルファー)の時間貸しなどの実施により、ホールや練習室の利用促進に努めた。
- ・市との共催事業として東部文化ホールでコンサートと工作教室を開催し、事業連携を行った。

② 業務の効率化に対する取組み

【マルチワークの実施】

- ・館長、副館長、受付職員が施設管理、受付業務、日常清掃、安全管理を遂行しマルチワーク化を図った。

【予防保全】

- ・本社設備員による施設定期点検(年4回)、スタッフによる巡回点検を随時実施し、小修繕や予防保全に努めた。

【リモート会議】

- ・定例会議や社内会議、研修にWeb会議システムを活用した。

【日常業務】

- ・日報や引継ぎ事項をデータで管理し、履歴確認やスタッフ間の情報共有に活用した。
- ・廊下照明器具の間引き点灯、化粧室の利用時点灯、白熱球をLED電球に交換するなど、節電に努めた。
- ・施設点検による休館日をホームページやTwitterを活用し、幅広くお知らせした。

③ その他

【修繕】

- ・修繕費予算を上回る修繕を多数実施し、老朽化の見られる施設の安全確保に努めた。

【備品の購入】

- ・練習室の経年劣化したピアノ椅子やピアノカバー、カーテン、客席内時計、舞台機器等の備品を購入し、施設の利便性が向上した。

【地域連携】

- ・松代地域のインターネットテレビに副館長が出演し、チェロ演奏と施設紹介を行った。
- ・事業告知のチラシなどを長野市芸術館、ホクト文化ホール、松代公民館、まち歩きセンター、松代観光協会、松代荘、八十二銀行、松代郵便局等の多方面の施設へ設置を依頼した。また相互掲示などによる連携を行った。

【施設の有効活用】

- ・ホールでのパーゼンドルファーの試弾、練習室での少人数のミニリサイタルの斡旋など施設を活用した自主事業を継続し好評を得た。
- ・展示ホールを活用した自主事業を開催し、施設の周知と新たな利用方法の発信に努めた。

(2) 指定管理者業務実施上の課題

- ・新型コロナウイルス感染症の影響による施設利用の減少が引き続き懸念されるため、コロナ対策の徹底とパーゼンドルファーや音響の良さなどの施設の特性のPRに努め、新規利用者を獲得したい。
- ・松代地域との連携を図り、地域のニーズの把握と事業への反映に努めたい。
- ・施設の老朽化に対して計画的に修繕を提案し、所管課と連携しながら改善に努めたい。

(3) 総合評価

評価基準

- 【A】計画や目標を大きく上回る
- 【B】計画や目標を上回る
- 【C】計画や目標どおり
- 【D】計画や目標を下回る
- 【E】計画や目標を大きく下回る

指定管理者
自己総合評価

B

① 評価理由

- ・新型コロナウイルス感染症による利用自粛の影響で利用料金収入は減少したが、自主事業や練習室利用増により利用者数は11,166人となり前年度を上回ることが出来た。
- ・自主事業は、ワンコインコンサート、理科教室、工作教室、ヨガ教室、手形アートワークショップ、チェロのミニリサイタルなどを企画し、東部文化ホールでのアウトリーチも含め38事業を開催した。自主事業参加者が練習室の定期利用者となるなど施設の新規利用にもつながっている。
- ・東部文化ホールと連携した事業を実施することが出来た。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響で減少した人件費や光熱水費などの経費は、修繕費や備品購入費に充てることで施設の利便性と安全性の向上に貢献した。
- ・広報の強化により各種メディアに多数紹介され、施設の周知に貢献した。

② 次年度以降の取組み

- ・自主事業の告知依頼を広報ながの、子ども情報誌「ホリデー」に継続して行い、施設の周知と利用者の増加を図る。
- ・引き続き多世代が参加できる自主事業を実施し、施設の活性化と地域貢献をしていく。
- ・東部文化ホールと連携した事業の企画を継続していく。
- ・地元店舗や施設からの物品購入、真田宝物館等の周辺施設へのアウトリーチ活動などにより、松代地域との連携を強化していく。
- ・利用者に安心して利用いただけるよう、新型コロナウイルス感染症対策を継続していく。